



市長から湯本さんへ「お祝い」の贈呈

今年度満100歳を迎える市内の長寿者を顕彰するために、9月23日(金)、清水市長と関係者が対象者の自宅などを訪問しました。この顕彰は毎年行っているのですが、今年から対象者を数え年から満100歳になる人に変更しました。今回の対象者のひとりである、新谷在住の湯本豊^{ゆかも}さんを訪問した清水市長は「かくしゃくとされている。100年近くこの地域で支えてもらって、ありがたい。これからも長生きしてください」と話しました。

ご長寿おめでとうございませす

平成28年度100歳訪問

ブ思考の湯本さん。テレビで相撲を見るのが好きで、同居している息子さんにドライブに連れて行ってもらうのが一番の楽しみと笑顔で話していました。今後大洲市は、高齢者にも優しい住み良いまちづくりに取り組んでいきます。



仲よし四世代家族

高齢者叙勲



岡 ^{みつる} 満さん
(大洲)
元特定郵便局長

瑞宝双光章

岡さんは、長年にわたり郵政業務にご尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。

いつまでもお元気で

大洲農業高等学校食品デザイン科3年生12人による敬老の日交流会が9月15日(木)、老人保健施設「フレンド」の利用者を招待して、同校の調理室で開かれました。

栗入りちらし寿司など大洲産品を使った4品が提供され、食膳には大洲和紙で作られた花やカードが添えられました。利用者らは「きれいでおいしい」と、生徒手づくりのランチを楽しんでいました。



重文指定を記念して

7月25日付けで臥龍山荘の3棟（臥龍院・不老庵・文庫）が国の重要文化財に指定されたことを受け、記念碑除幕式が9月12日（月）に行われました。

除幕式で清水市長は「肱川や町並みを含め、江戸後期からの大洲の歴史をみなさんに知ってもらうことにつながってほしい」と話しました。記念碑は大洲産の青石が使用されていて、臥龍山荘前広場に建てられています。

長浜保育所落成

老朽化に伴い建て替えるを進めていた、市立長浜保育所の落成式が9月28日（水）に行われました。

神事と落成式の後には、完成を祝って、児童らによる踊りの発表会がありました。

新しい園舎は竜宮城をイメージした2階建ての門が特徴で、床にはタイルで海亀が描かれ、子どもたちが笑顔で楽しく通えるようになっていきます。



えひめいやしの南予博2016コアイベント「なんよ手しごとマルシェ」を開催

南予で活動する雑貨や工芸などのハンドメイド作家が一堂に会した「なんよ手しごとマルシェ」が9月11日（日）、おはなはん通り、おおず赤煉瓦館や臥龍山荘前広場などで開催されました。

陶芸、ガラス、皮革などの物品販売をはじめ、かんな削り体験や、木製ゴム鉄砲で遊べるコーナー、ワークショップ、飲食など約40の個性豊かなブースが出展され、歴史ある町並みが赤いパラソルで華やかに彩られました。

この日はポコベン横丁も同時開催され、アコーディオンライブ演奏やお菓子まきが行われるなど、家族連れをはじめ、約15,000人の来場者でにぎわいました。



「イクメン」を応援

愛媛県法人会連合会の「“かかわる力”を高めるイクメン・メンタリング講座」が9月27日(火)、おおず赤煉瓦館で開催されました。データから見る社会情勢などについて学んだ後、参加者らはグループに分かれ、意見交換を行いました。

参加した26人の男女は、講師の話に時折大きくうなずきながら、女性の活躍推進や男性の家庭への関わり方などについて理解を深めていました。



サツマイモシーズン到来

今年で10周年を迎えた上須戒観光いも園の開園式が9月14日(水)に行われました。

この日はあいにくの雨でしたが、招かれた喜多保育所児童8人は、用意されたビニールハウス内で次々に大きなサツマイモを掘り出しました。観光いも園の古宅守男こたくもりお会長は「今年はサイズも大きく甘みもある。みなさんに喜んでもらえれば」と話していました。



大洲を感じてサイクリング

「ツール・ド・ひじかわ〜リベンジあらし編〜」が10月2日(日)、大洲まちの駅あさもやを発着点として開催されました。

昨年コース変更で中止された出石寺しゅっせきじ（郷の峠ごうとうげ）越えに挑戦できる上級コースと、食や観光で長浜エリアを楽しめる中級コースが用意され、参加した161人のサイクリストは、楽しみながら秋の大洲を走り抜けました。



青空の下で地元食材販売

大洲市青年農業者協議会による「おおずプレミアムマルシェ」が10月2日(日)、大洲郵便局裏脇川沿いの遊歩道で開かれました。

大洲市、内子町の農家をはじめとした10事業者が出店し、地元の食材や加工品が白いパラソルの下に並びました。おとずれた多くの人が、お目当てのブースで新鮮な旬の果物や野菜を買い求めていました。



ぐるりんバスで注意呼び掛け

大洲地区防犯協会と大洲交通安全協会は、肱南観光バス株式会社との協力を得て、防犯や交通安全を呼び掛けることとしました。

これは「平成28年大洲警察署高齢者総合対策」の一環として行うもので、循環バス「ぐるりんおおず」の車体に、特殊詐欺被害防止や交通安全、災害に対する備えを呼び掛ける啓発シートを貼って、みなさんに注意を促すものです。

9月8日(木)、マグネットシートを受け取った得村徳社長とくむらぬくによって、早速バスの乗車口横に貼り付けられ、地域の安心・安全のために一役買ってもらったことになりました。



啓発用のマグネットシート



シートを貼る得村社長

ATM誘導は詐欺の疑い

（大洲警察署より）

県内では特殊詐欺による被害額が約1億9千万円に上っています。特に還付金等詐欺は32件の被害があり、その被害者全員が65歳以上の高齢者となっております。大洲警察署管内では、特殊詐欺全体で4件243万円の被害があり、還付金等詐欺においては被害が無いものの、十分な注意が必要です（数字はそれぞれ9月7日現在）。

還付金等詐欺は、市役所職員などをかたり、ATMに誘導して振り込ませる手口が特徴です。ATMで還付金の手続きはできません。そのような電話があれば家族や警察、市役所に相談してください。

総合体育館のバスケットゴールを整備

スポーツ振興くじトトの助成を受けて、このたび総合体育館に新しくバスケットゴールを整備しました。

9月17日(土)、19日(月)に行われた「平成28年度南予高等学校バスケットボール1・2年生大会」では、早速新しいゴールが利用されました。これからは、各種大会や来年の国体後に開催される「第17回全国障害者スポーツ大会」でも利用していく予定です。



龍馬が歩いた新時代への道

今年で28回を数える「わらじで歩こう坂本龍馬脱藩の道」が9月25日(日)、河辺地区で開催されました。河辺ふるさと公園で行われた出立式では、参加者全員で「エイ、エイ、オー」と声を上げ、各コースへ出発しました。

約190人の参加者は、途中で小雨に見舞われながらも、坂本龍馬への思いをはせながら、それぞれのペースで脱藩の道とうはを踏破しました。



11月5日(土)は「津波防災の日」です

緊急地震速報の訓練放送を行います

【日時】
11月4日(金) 午前10時

【内容】

「津波防災の日」にちなみ、気象庁が緊急地震速報の訓練を行います。この訓練にあわせて、大洲市でも防災行政無線で訓練の放送を行います。

この機会に、実際に緊急地震速報を聞いたとき、どのように行動すればよいか確認しましょう。

行動の基本は、周りの人に声をかけながら、「状況に応じて、慌てずに、まず身の安全を確保すること」です。

緊急地震速報とは

大きな地震が発生したときに、地震の揺れの到達時間や震度を予想し、大きな揺れが来ることを、可能な限り事前に知らせる情報のことです。

最も大きく揺れるところで震度5弱以上と予想されたとき、震度4以上の揺れが予想される地域を対象に、緊急地震速報が発表されます。

緊急地震速報を聞いてから、地震の揺れが来るまでの間、数秒から数十秒の時間があるため、その

間に、身を守る行動をとる必要があります。

緊急地震速報を聞いたときには

▽屋内にいるとき

頭を守って、丈夫な机の下などの安全な場所です。じっとしましょう。慌てて外に飛び出したり、無理に火を消しに行こうとするのは危険です。

▽屋外にいるとき

街中では、ブロック塀の倒壊や、看板・割れたガラスの落下に注意してください。近くにビルなどの建物があれば、その中に避難しましょう。

山や、崖の近くにいるときは、落石や崖崩れに注意しましょう。

▽自動車運転しているとき

ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促してください。急ブレーキはかけずに、緩やかに速度を落とします。大きな揺れを感じたら、車を道路の左側に停止させて、揺れがおさまるまで待機しましょう。

【問い合わせ先】

危機管理課 ☎24 1742

文化財

出海神社のイチヨウ
大洲市指定天然記念物
出海神社所有



本樹は出海神社（長浜町出海地区）にあり、境内入口に雌雄2本が並んでそびえています。神社に向って右側が雌木で幹周り約3.3m、樹高約20mになります。同じく左が雄木ですが、雌木よりもやや大きく、幹周り約3.9m、樹高約21mになります。雌雄いずれも、樹齢は約100年と考えられます。

とくに雌木は、「乳」と呼ばれる気根（空中にのびた根）が発達しています。この気根は、女性の乳房の形に似ていることから、子育ての信仰対象となりました。

市内で文化財に指定されたイチヨウは、本樹を含めて7件あり、本樹より大きな巨樹もあります。しかし、本樹のように雌雄両木が並んで植えられ、さらに両木とも樹勢が旺盛であることは珍しく、貴重な例といえます。

（昭和46年3月30日指定）

野鳥

アトリ（花鶏）
スズメ目 アトリ科
全長16cm



ユーラシア大陸の亜寒帯地域で繁殖して、冬鳥としてやって来る小鳥です。当たり年には数千羽の大群になり、「キョツ、キョツ」と鳴きながら、刈り取りの終わった田んぼや山間の農地で越冬します。

アトリの仲間は果肉ではなく種子を食べるため、植物には敬遠されるように思われますが、くちばしや羽毛に付いた種を遠くに運ぶことで、種子散布のお手伝いもしているようです。そこから芽生えた樹木も、種子を作る過程で花を咲かせ、鳥たちに受粉を助けてもらうための甘い蜜をつくります。

こうして、お互いに子孫を残そうと、鳥と樹木が互いに未来の命を支えあっています。無理なく理想の仕組みを作っている自然界は、本当に素晴らしいとしか言いようがありません。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

AL T (外国語指導助手) のつぶやき

ケベック州とモントリオールの名物料理

ソフィア・ジャウハル さん
カナダ ケベック州出身

私は最近、「食欲の秋」という新しい日本語を学んだので、ケベックとモントリオールの郷土料理をみなさんに知ってもらおうと思いつきました。これを読んで、みなさんもぜひ作ってみてください。

最初に、有名な「Poutine^{プーティン}」を紹介します。フライドポテトとチーズカード（フレッシュチーズの一種）にグレイビーソースをかけたもので、たくさんのバリエーションがあります。カロリーは高いのですが、寒い日にはもってこいです。

「Pâté chinois^{パテ シノワ}」は、3層のパイです。一番下から、牛ひき肉とタマネギのソテー、コーンクリーム、マッシュポテトの順に重なっています。わが家のレシピは、真ん中の層でマカロニとチーズを使います。かなりこってりした料理なので、秋や冬によく食べます。

最後に忘れてはいけないのが、「Sugar pie^{シュガーパイ}」です。小麦粉、バター、塩、バニラを混ぜた生地にもーブルシロップ（またはブラウン・シュガー）のクリームをあわせたパイで、気分が落ち込んでいるときや体の具合が悪い

ときには最高のデザートになります。

それではみなさん、休日にはおいしい料理を楽しんでください。もし、今回紹介した料理を作ることがあったら、私にも分けてくださいね。



プーティン



パテシノワ



シュガーパイ

大洲商工会議所青年部 大洲ご当地クイズ

温かい鍋が恋しい季節となりました。大洲の冬といえば、肱川あらし。肱川河口に集まった霧が長浜沖に流れ出る現象です。

世界でも大洲市でしか発生しないという珍しい現象で、この時期になるとメディアでも特集を生まれ、写真愛好家の心を躍らせます。「Great Nature Story^{グレートネイチャーストーリー} 肱川あらし」というガイドブックも発売中です。

【今月のクイズ】

地元の住民による肱川あらしを予報するサイト。運営団体名は何でしょうか。

- ① 肱川あらし予報会
- ② 肱川ラーメン大好き会
- ③ 長浜商工会



【先月号のクイズの解答・解説】

愛媛には商工会議所青年部が9団体あります。一番初めに設立した団体はどこでしょうか。

- ① 大洲商工会議所青年部
- ② 松山商工会議所青年部
- ③ 新居浜商工会議所青年部

答え…①大洲商工会議所青年部

解説…およそ40年前に県内で最初の青年部として産声をあげました。大洲の商工業発展に寄与するために活動している青年部。これまで、大ちゃんスタンプ事業、いもたき初煮会事業、えひめYOSAKOI祭り事業と、さまざまな活動を行ってきました。

10年後には50周年を迎えます。今後も大洲と共にある青年部として活動していきます。



※今月のクイズの答えは、広報大洲12月号に掲載します。